

2020年
7月号
第65号



連合しもきた

発行 下北地域協議会
議長 米澤 智憲
TEL 0175-22-7911
FAX 0175-23-8400



連合下北地協 新議長 米澤 智憲



連合下北地協 新副議長 品木 徹

6月23日の代表者会議（持ち回り開催）で、満場一致で信任されました。新議長、新副議長です。

連合青森下北地域協議会 議長就任 挨拶

連合青森下北地域協議会に結集する組合員の皆さま、ならびに構成組織の役職員の皆さま、私は東北電力総連の米澤智憲と申します。この度、前荒川議長の後任として、選出していただいた事に感謝申し上げます。ありがとうございます。また、日頃より連合運動にご理解とご支援いただいておりますこと、重ねまして心より感謝申し上げます。全ての加盟組織、組合員の皆さまが、新型コロナウイルス感染症拡大により影響をうけておりますこと、謹んでお見舞い申し上げます。

今回のコロナ禍によって経済・社会は大きく変化し、テレワークに代表されるようなデジタル化が急速に浸透しておりますが、このことは我々連合が目指してきたワーク・ライフ・バランス社会の実現に向けた機会であると捉えて対応していきましょう。人と人との繋がりが希薄になるリスクを抱えながらも「ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）」が保証されることを、労働組合はもちろん、一人ひとりが仕事に対する意識とスタイルを見直し、企業や地域に対して働きかけていくことが必要だと思っております。

さて、国政に目を向けるとコロナ禍の対応を優先するため、オリンピックの開催が延期になったほか、さまざまな問題が後回しになっている状況にあります。そんな中、今秋10月には衆議院を解散して国政選挙を割り込ませるのではないかと噂されております。野党が力を合わせて連携してこそ、我々連合が支持できる政党になることを、政策提言とともに支持政党に訴えてまいります。

連合は、昨年結成30年を迎え、「連合ビジョン『働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す』」を策定しました。我々労働者が望む「真の多様性」と「フェアワーク」を実現するため、「私たちが未来を変える」決意をもって、より良い職場、より良い社会をつくっていきましょう。

下北地域協議会 議長 米澤 智憲
2020年7月吉日